

# 第三六回 内村鑑三研究セミナーのご案内

日時 二〇二二年六月十一日(土曜日) 一四時～一七時

開催方法 オンライン(新型コロナウイルス感染防止対策のため遠隔会議として開催)

発表

近代的「預言者」の創出——欧米聖書学に応答する内村鑑三の「預言者」論

ゾンターク・ミラ

(立教大学文学部教授・本誌編集委員)

〔発表要旨〕

一九世紀以来、欧米聖書学者は「預言者」研究に取り組み、「預言者」の個人的天才性、社会的役割、「普遍的な真理」の把握力、「同胞」に対する責任感、「非合理的でエクスタティック」な宗教的経験や詩的表現力など、場合によって矛盾する要素を強調して、様々な「預言者」像を構築していた。「預言者」研究の変遷を包括的に紹介することはできないが、内村の「預言者」論に影響を与えた聖書学研究を確認しながら、内村の貢献を批評したい。

## 浅田竹事件試論

矢田部千佳子

(立教大学大学院キリスト教学研究科博士後期課程院生)

〔発表要旨〕

本試論は、これまで内村研究の「クルックス」の一つとされてきた浅田竹と内村鑑三の出会いから離別までを「浅田竹事件」として括り、ジェンダー視点を重視しながら、浅田の故郷安中や、彼女が学んだ宣教師の教育など浅田を取り巻く環境に視野を広げ、本事件が内村のキリスト教信仰の発展にどのような影響を与えたのか俯瞰的に分析する。同時に、内村の書簡に記された「悪者——羊の皮を着た狼」という記述に閉じ込められたままの浅田に光を当ててみようとするものである。

司会 柳父圀近(『内村鑑三研究』編集委員、東北大学名誉教授・本誌編集委員)

資料・通信費 一〇〇〇円

申し込み 五月三十一日までにメールかハガキで左記までお申し込みください(氏名、住所、TEL、メールアドレス明記)。折り返し当日ログインするURLと資料・通信費振込口座の情報をお送りします。

千葉 眞 メールアドレス [chibas@icu.ac.jp](mailto:chibas@icu.ac.jp)

184-0012 東京都小金井市中町1-1-4-35 B311

主催 『内村鑑三研究』編集委員会

(岩野祐介、柴田真希都、ゾンターク・ミラ、高木謙次、千葉眞、柳父圀近)

問い合わせ 千葉 眞 メールアドレス [chibas@icu.ac.jp](mailto:chibas@icu.ac.jp) 電話 042-304-3439  
今井館教友会内『内村鑑三研究』編集委員会 電話 03-6277-5669